

臨床呼吸機能講習会2026



研究者 育成コース

Respiratory Research Accelerator Seminar

日本の呼吸器研究を、加速し、発展させる 2日間

2026年 8月27日(木)・28日(金)

どなたでも参加できます

対象



呼吸器研究に興味がある
全研究者



基本から応用まで
研究手法を学びたい方



研究の指導で
お困りの先生方

個々のレベルに応じた個別相談の時間を、たっぷり確保しています。

セミナーの趣旨

単位取得とは別に開催する、研究加速のための**特別な実践プログラム**

日本の呼吸器研究の**加速と発展**を目的に、実験の各段階でボトルネックとなるポイントを2日間で徹底的にサポート。個々のレベルに応じた相談時間を数多く設け**最新の情報とプロトコール**を提供します。

重点的にサポートする5つのテーマ



実験プロトコール

最適化された手順を共有・実演し、クオリティーの標準化を実現します



トラブルシューティング

想定内を共有しミスを予防。個別相談で検討し、その場で解決策を提案します



研究の方向性・課題

テーマ設定や次の一手について、経験豊富なfacultyが助言。出口相談会。



新しい実験系の導入

未経験の実験系をゼロから立ち上げるための実践的サポート



解析手法の問題

シングルセル・空間解析・統計など、データ解析の悩みに対応

2日間

Wet~Dryを網羅

12名 **+** **α**

各分野のスペシャリスト

多数~無限

テーマ相談

DAY 1 – 8月27日（木）

In Vivo 実験系 + シングルセル解析

方法論カリキュラム+プロトコール配布

10:00

実験モデル作成方法（マウスの取扱い・注意点）

佐藤篤靖

配布：動物実験に関わるTips

10:30

遺伝子改変マウス – 作成方法と使用上の注意

森本 充

11:30

ランチョン：小動物呼吸機能測定（FOT）の原理と実際

共催

共催：オレンジサイエンス社

13:00

傷害と再生・疾患モデル：AT2を理解する

佐藤篤靖

配布：実験モデルの作成方法

14:00

RNA-seq／ATAC-seq解析 – 理論・実践・統計の実際

平山 寛

14:40

シングルセル解析 – 理論と解析例

平山 寛

15:00

研究インキュベーション① + グループディスカッション

Faculty

16:30

呼吸器の組織研究（固定・包埋・免疫染色・可視化）

上樹 潔

配布：免染プロトコール／抗体パネル

17:30

呼吸器における免疫細胞の研究①（BAL・マクロファージ）

鈴木拓児

DAY 2 – 8月28日（金）

In Vitro / 解析系の方法論

方法論カリキュラム+プロトコール配布

9:00

肺組織からの細胞単離と初代培養（気道上皮・ALI）

藤野直也

配布：細胞単離プロトコール

10:00

肺胞オルガノイド培養法（背景・プロセス・継代・応用）

森本 充

配布：肺オルガノイド培養プロトコール

10:45

免疫細胞の研究②（アレルギー・喘息研究の進め方）

宮田 純

11:30

実験のトラブルシューティング（テーマ別・PI助言）

Faculty

12:00

ランチョン：創薬研究とトランスレーショナルサイエンス

共催

共催：中外製薬 資料

13:00

ゲノム医療とゲノム研究の橋渡し

鹿毛秀宣

14:00

研究における統計解析の実際

佐藤 晋

14:30

これからのゲノム研究

村川泰裕

15:00

コーヒーブレイク：シングルセル・空間・マルチオミクス

共催

共催：和研薬

16:15

研究インキュベーション②（アイデア交換・橋渡し）

チーム

17:00

分子病理学の基礎と空間トランスクリプトーム解析

堀江真史

配布：空間TX組織調製／統合解析

17:45

研究の進め方と論文文化に向けて

後藤慎平

講師陣のご紹介

各分野の第一線で活躍するスペシャリストが直接指導します



佐藤 篤靖

京都大学大学院医学研究科
呼吸器内科学
「小動物を用いた実験モデルの作成、
ヒト初代細胞の活用、創薬研究」

肺細胞特異的に遺伝子を組換えて研究がしたいと思ってから25年。続ける事は大変ですが、色々な方に支えられてやってきました。オールジャパンで幅広く、沢山の研究者が幸せになる2日間にしたいと思います。技術、学術、開発、導出、運営などについて、座学、グループ、個別を通して研究同志と共に熱い夏にしたいと思います。



森本 充

理化学研究所生命機能科学研究センター
呼吸器形成研究チーム
「遺伝子変異マウス、オルガノイド培養、
イメージング、共同研究のコツ」

最新技術を駆使し、呼吸器組織の「発生」「再生」「疾患」における細胞間連携の基幹現象を解明する研究をしています。発生生物学の分子基盤と成体組織幹細胞の制御の知見から肺組織再構築を目指しています。呼吸器の基礎生物学が医学と融合する研究に出会ったときのドキドキを、参加者の皆さんと共有したいと思っています。



平山 寛

京都大学大学院医学研究科
呼吸器内科学
「バイオフィーマティクス
肺傷害後の肺胞再生」

プログラミング未経験で大学院からバイオフィーマティクスを始めました。初学者から抜け出したばかりの身近な視点から、バイオフィーマティクスの壁は高くないことを皆さんにお伝えしたいと思います。



上桙 潔

近畿大学
呼吸器・アレルギー内科
「呼吸器の組織研究」
(固定・包埋・免疫染色・可視化)

呼吸器内科医として臨床に携わりながら、COPDや肺傷害後の修復を対象に、小動物モデルやヒト肺組織を用いた気道・肺胞上皮細胞の研究に取り組んでいます。本セミナーでは、これまで実践してきた肺組織の固定・包埋、免疫染色、プロテアーゼ活性評価について、基本的な考え方と実験上の工夫を皆様と共有できれば幸いです。



鈴木 拓児

千葉大学大学院医学研究院
呼吸器内科学
「肺における免疫細胞研究」

呼吸器内科医で肺疾患の分子生物学的研究をしています。肺胞マクロファージや肺胞蛋白症の研究をしてきました。びまん性肺疾患・肺線維症、肺癌そして肺高血圧症といった難治性呼吸器疾患の病態解明と治療開発に興味があります。呼吸器における免疫細胞の研究について貢献できればと思います。皆様とお会いできるのを楽しみにしております。



藤野 直也

東北大学大学院医学系研究科
内科病態学講座 呼吸器内科学分野
「ヒト肺組織の細胞分離やCOPDの肺細胞を用いた研究」

ヒトやマウスの肺組織から、細胞を系統的に分離し、遺伝子や蛋白の発現、また細胞機能解析を行っています。現在はCOPDにおける気道・肺胞上皮細胞とマクロファージの解析を進めています。今回のセミナーを通して、先生方と基礎研究を盛り上げて行きたいと思っています！

講師陣のご紹介

各分野の第一線で活躍するスペシャリストが直接指導します



宮田 純

慶應義塾大学医学部
呼吸器内科

「喘息・アレルギー疾患における免疫細胞研究を対象とした研究計画、細胞機能解析、フローサイトメトリー、トランスクリプトーム・プロテオーム・リビドーム解析」

喘息や好酸球性疾患を対象に、臨床検体を用いた基礎・トランスレーショナル研究に取り組んでいます。本セミナーでは、研究テーマの立案から実験系の構築、結果の解釈、論文化まで、参加者の皆様の研究を具体的に前進させるお手伝いをしたいと考えています。



鹿毛秀宣

東京大学大学院医学系研究科
呼吸器内科学
「相談可能な研究テーマ：ゲノム医療」

約10年前からがん遺伝子パネル検査の開発に携わり、がんゲノム医療の世界に入りました。今では非がん領域でも重要な分野になっていること、研究と臨床の距離が近く相互作用がおきていることをお伝えしたいと思います。



佐藤 晋

京都大学大学院医学研究科
呼吸管理睡眠制御学
「小動物の呼吸機能」
「研究における統計解析の実際」

留学先で学んだ呼吸生理・肺メカニクスですが、様々な基礎研究に活用されています。疾患モデル動物において、構造だけでは無く機能障害の再現も求められます。ヒトに相通ずる呼吸生理、楽しんで学んで下さい。



村川 泰裕

京都大学 大学院医学研究科
病態生物医学（病理学第一講座）
「トランスクリプトーム解析、シングルセル・空間解析、遺伝子発現制御、ヒトゲノム」

次世代シーケンシングの黎明期から、トランスクリプトーム解析技術の開発とヒト遺伝子発現制御の研究に取り組んできました。シングルセル・空間解析など技術は大きく進歩しましたが、その基盤は良質なRNA検体です。基本を大切にしながら、最新技術と今後の展望について、皆さんと楽しく議論できれば幸いです。



堀江 真史

神戸大学大学院医学系研究科
分子病理学分野
「ヒト組織検体を用いた様々な疾患の分子病理学研究」

もともとは呼吸器内科医として勤務しておりましたが、現在は呼吸器疾患に限らず、さまざまながんや非腫瘍性疾患を対象とした分子病理学的研究に取り組んでおります。皆さまに少しでも基礎研究に興味を持っていただけるよう、また、現在取り組まれている研究を少しでもサポートできればと考えております。どうぞよろしくお願いいたします！！



後藤 慎平

京都大学iPS細胞研究所
呼吸器再生医学
「iPS細胞、気道・肺泡オルガノイド」

ヒトiPS細胞から気道・肺泡上皮細胞を分化誘導する方法を開発してきました。目的に応じた様々な応用が可能と思いますので、ご興味ある方はご連絡ください。セミナーではこれから新たに基礎研究に取り組まれる方に向けて、普段とは違う角度から私たちのこれまでの経験や苦勞を共有したいと思いますので、少しでもご参考になれば幸いです。



JOIN US

あなたの研究を、次のステージへ。



個別相談の時間を多く確保

レベルに応じてPI・facultyが直接アドバイス
一人ひとりの課題に向き合います



最新プロトコルを紹介

標準的な手順とトラブル対処のTipsなどをレクチャーします
各研究者の実験環境に最適な研究提案をします



共同研究の橋渡し

研究インキュベーションでアイデアを交換し、研究コミュニティを育てます
研究の進め方、指導、結果の解釈などエキスパートにしか聞けない相談会

お申し込み・詳細はこちら

日本呼吸器学会 <https://www.jrs.or.jp/vaq66/>